



SEADS研修生は鶴岡市内での新規就農を目指し、市内各地で実習を行っています。鶴岡市をはじめ、全国各地から集まった若者をあたたかく御支援ください。

SEADSのホームページはこちらのQRコードからご覧いただけます。

第1回修了式を開催

3月18日（金）、第1回修了式を開催しました。多くの関係者から御臨席をいただき、学校初となる修了生5名の門出を祝福しました。

3名が独立自営就農、2名が雇用就農により地域農業の第一線に巣立ちます。

SEADSでは、多くの関係機関や専門家と橋渡しができるハブ機能を生かし「よろず相談所」として、就農後もサポートを行っています。

また、去る3月15日（火）には、研修中にお世話になった実習受入農家や座学講師等の前で、自らの営農計画の発表を行いました。これまでの御指導に感謝するとともに、目指す農業経営の実現のため、今後とも御協力をいただけるようお願いしました。

“農業の担い手”として歩み出す修了生への御支援を、どうぞよろしくお願い致します。



学校初の修了生5名



校長から修了証書を受け取る修了生



修了式に先立ち行われた営農計画発表会



修了生メッセージ

富樫英司さん
 （就農地：鶴岡市栄地区）

2年前、私たちは第1期生として、期待と不安を胸に入校しました。

研修では、先生方から農業のことはもちろん、地域風土や文化も学び、ここ鶴岡に定住、そして就農するため、各々活発に活動してきました。

高齢化が進み農業離れが進むこの地域で、農業という仕事に誇りを持ち、高い志を持つ先輩方の存在は、私たちの営農計画に大きな影響を与えてくれました。

世界情勢が不安定な今、食べ物を作る「農業」は必ず見直される時期が来ます。「感動・カッコいい・稼げる」という新しい3Kで農業が認知されるよう、学んだことを生かし精進していきます。



研修生の紹介

新2年生

のぶよし

前澤 巨慶さん（福島県出身）
 【実習先：大山（水稲）、西郷（園芸）】

農業は「自分の作ったものを販売できる」。SEADSでの研修を通し、人生で初めて、売りたいものが見つかりました。それは、メロン。

私は、メロン農家になりたいです。

今年一年は、基礎知識や経営に関する座学を受けたり、先輩農家さんのところで実習をさせていただきました。また、農業関係以外の方とも知り合うことができ、本当に充実した年になりました。